

生と循環

Life and Circulation

■鉱物と岩石と水とが粘土を形成。菌類、動物、植物が活動し、長い時間をかけて有機物と粘土が複合して大地に土壌が生成した。豊かな土壌が森を生み、腐葉土に宿る小さな生命の数々が森の命をつないできた。豊かな腐葉土の世界に魅せられた赤羽は、盛り上がる絵の具や、さまざまな素材が画面を覆う作品によって、虫の蠢(うごめ)きや植物の発芽の力と孢子が溢れた空間を美術館に展開。■途方もない数の細胞で構成され、無数の細菌と微生物を宿す身体は、皮膚の内側に閉ざされながらも、絶え間なく入れ替わるシステムで生き継いでいる。赤羽が描く「開放している人体」は、社会と人間と腐葉土の世界を往還し、人々の分断と孤立と同質化に抗うようだ。

赤羽 史亮 Fumiaki Akahane

1984年 長野県生まれ

2008年 武蔵野美術大学造形学部油絵学科卒業

個展／

2023年 [Soil Psychedelia]CAVE-AYUMIGALLERY/東京、[SOILS AND SURVIVORS]

諏訪市美術館/長野

2022年 [Rotten Symphony]CAVE-AYUMIGALLERY/東京

2020年 [Against gravity]Token Art Center/東京

2019年 [SOMETHINKS][Compost Paintings.]アートラボはしもと/神奈川

2017年 [OILY YOUTH]武蔵野美術大学 gFAL/東京

2015年 [OK PAINTING]One's Room gallery & studio/沖縄

2014年 [MY WAR]island MEDIUM/東京

2009年 [輝く暗闇]magical, ARTROOM/東京

2007年 [Fumiaki AKAHANE]MAGIC ROOM?/東京

グループ展／

2023年 [シンビズム5]丸山晩霞記念館/長野、[ART SANPO 2023][Imabari Landscapes 企画]今治市内店舗/愛媛、[VOCA展 2023]上野の森美術館/東京、[口肛具譚]TALION GALLERY/東京

2021年 [赤羽史亮・中村太一 PAINTINGS]CAVE-AYUMIGALLERY/東京

2020年 [泥深いII][Token Art Center 企画]北條工務店となり/東京、「国立奥多摩湖 ～もつつもたれつ奥多摩コイン～」gallery αM/東京、[ARTISTS' FAIR KYOTO 2020]京都文化博物館別館/京都

2019年 [Token Art Center プレオープン展]Token Art Center/東京

2017年 [Spring Fever]駒込倉庫/東京

2016年 [ユレーイの海馬]市民ギャラリー矢田/名古屋、「高遠KONJAKU STORY」信州高遠美術館/長野

2015年 [赤羽史亮・小泉圭理 2人展]TS4312/東京、「The more it changes, the more it stays the same」モデルレーム/東京・青梅

2013年 [アートプログラム青梅2013]「雲をつかむ作品たち」青梅市立美術館/東京



①



②



③



④



⑤

アーティストトーク&パフォーマンス

日時：10月26日(土) 午後1時30分～

会場：当館展示室

ご入場の際は入館料400円をお支払いください

①②③④⑤ (Blue Spore Night) 2023年/麻布・油絵具・蜜蝋・麻織維・砂/145.7×97.2cm/ Photo:Takaaki Akaishi ②(Swir)2022年/キャンバス・油絵具/53.5×53.5cm/Photo:Takaaki Akaishi ③(cell/skin/hole)2023年/木材・スチールプレート・野営用テント・バトメ・番線・コットン・麻袋・麻紐・ボンダ・ジェルメディウム・アクリル・砂・麻織維・蜜蝋・桐水糸・サイザル・カラビナ/278.0×520.0×97.0cm/[赤羽史亮 SOILS AND SURVIVORS]諏訪市美術館 2023年/Photo:Go Itami ④(fung/seed/ground)2023年/鋳木・木材・番線・アクリル・ボンダ・蜜蝋・コットン・麻袋・麻織維・砂・ロープ・スチールプレート・カラビナ/263.0×420.0×109.0cm/[Soil Psychedelia]CAVE-AYUMIGALLERY 2023年/Photo:Takaaki Akaishi ⑤(Black Seeds)2023年/木材・麻布・アクリル・ボンダ・コットン・麻袋・麻織維・砂/54.5×54.5×23.0cm/Photo:Takaaki Akaishi ①～⑤ ©Fumiaki Akahane, Courtesy of CAVE-AYUMIGALLERY



アンフォルメル
中川村美術館



アクセス

自動車：中央道駒ヶ岳スマートICから25分
中央道駒ヶ根ICから30分 中央道松川ICから25分

電 車：JR飯田線飯島駅下車 タクシー20分
JR飯田線伊那大島駅下車 タクシー25分

主催／会場

アンフォルメル中川村美術館

愛称“あんびい”

〒399-3801長野県上伊那郡中川村大草2124番地

電話：0265-88-2680

E-mail: museuminf@cek.ne.jp

https://www.informelmuseum.com

入館割引／会期中にこのチラシをお持ちになってご来館いただくと、入館料お一人100円引きいたします。(お二人まで、当日限り)